

市民の皆さんから
公募します

廃棄物減量等推進審議会の委員を募集

ごみの減量化や資源化およびごみの適正排出について審議する「廃棄物減量等推進審議会」の委員を募集します。

▽**応募資格** 市内に在住する20歳以上の人で、年3回程度、平日の日中に開催される会議に出席できる人（議員、公務員、市のそのほかの審議会などの委員を除く）

▽**募集人員** 4人程度

▽**募集期限** 9月1日（当日消印有効）

▽**任期** 委嘱した日から2年間

▽**報酬など** 会議1回の出席につき、報酬1万円と交通費（バス代など）を支給

▽**応募方法** 次の事項を記入した応募用紙を、郵送、持参またはEメールで提出してください。

①住所・氏名（ふりがな）・生年月日・性別・職業・

電話番号・メールアドレス

②志望動機

③「ごみ減量化や資源化の推進について」をテーマとした作文（800字程度）

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、環境管理課（町田字筒井）で配布しています。

▽**選考・発表** 応募書類の記載事項を審査の上、選考します。なお、結果は応募者全員に書面で通知するほか、選任された人は委員名簿に登載され、市ホームページなどで公開されます。

■**問い合わせ・提出先** 環境管理課廃棄物政策係（〒036・8314、町田字筒井6の2、弘前地区環境整備センター管理棟2階、☎32・1969、Eメール kankyou@city.hirosaki.lg.jp）

結果の概要を
お知らせします

弘前の子どもの学びのようす ～今年度実施の標準学力検査（NRT）結果から～



標準学力検査（NRT）って
どんな検査なの？

特長

県や国の学習状況調査とは異なり、子ども1人1人が全国基準と比較して、教科ごとにどの程度理解できているか客観的に把握できます。1人1人の多様な分析データも得られます。

子ども

基本から応用まで網羅した設問構成になっているので、子どもたち自身が、どこが分かり、どこが分からないのかを詳しく知ることができます。

学校

結果をもとに指導方法が適切であったかなどを検証し、授業改善に役立てています。理解が不十分な子どもへの個別支援などにも活用しています。

9月9日は 救急の日

「救急の日」は、救急業務や救急医療に対する国民の理解と認識を高め、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に昭和57年に定められました。

また、この日を含む1週間（今年は9月4日～10日）を「救急医療週間」としています。



上級救命講習 ～身に付けよう応急手当～

成人だけでなく小児や乳児に対する心肺蘇生法のやり方、出血時の止血法や搬送法など、応急手当について詳しく学ぶほか、どんな時に救急車を呼べば良いのか、呼ぶ場合の方法について具体的に学びます。いざという時に落ち着いて行動できる知識を身につけましょう。

▽**とき** 9月9日（土）、午前9時～午後6時（昼休憩あり）

▽**ところ** 東消防署（城東中央5丁目）2階多目的室

▽**対象** 18歳以上＝20人（先着順）

▽**受講料** 無料

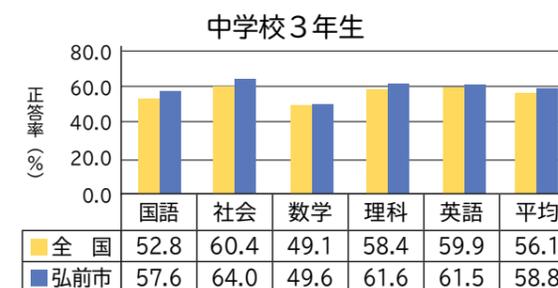
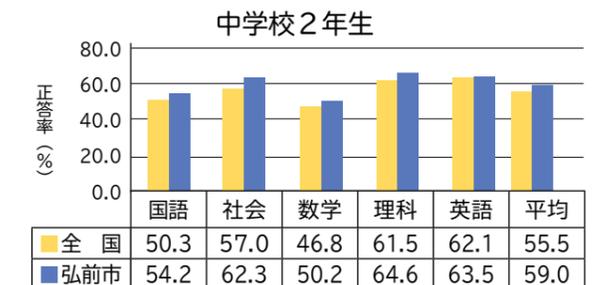
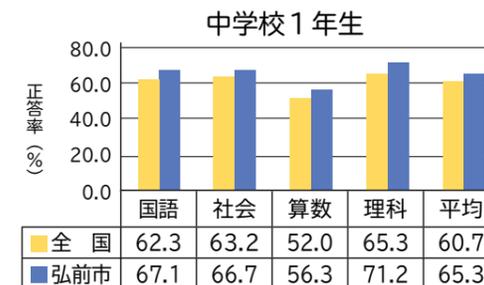
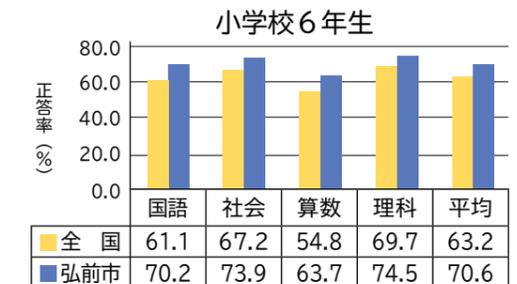
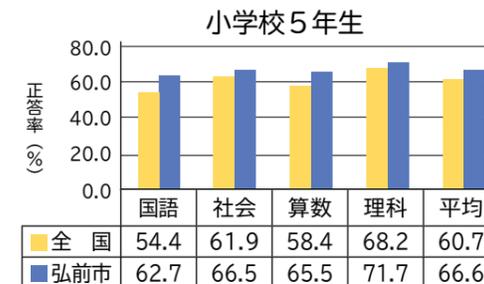
▽**持ち物** 運動のできる服装、昼食、タオル

▽**申し込み方法** 9月1日までに、電話で、東消防署（☎27・1151）へ。

■**問い合わせ先** 東消防署（☎27・1151）



★今年度の市立小・中学生の平均正答率（検査問題は前学年の内容）



市立小・中学校では、全教科で全国の平均正答率を上回っており、先生方の指導の下、子どもたちのがんばりの様子が見てとれます。

市教育委員会では、子どもたちが安心して過ごせる環境の中で意欲的に学習できるよう、これからも「学びを支える授業づくり」「学びを支える集団づくり」の推進に努め、学校を支えていきます。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

■**問い合わせ先** 学校指導課（☎82・1644）